

S/N 09/803733

PATENT

## IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Fumiko IKEDA Examiner: Unknown  
Serial No.: 09/803733 Group Art Unit: Unknown  
Filed: 03/09/2001 Docket No.: 13041.10US01  
Title: METHOD OF GIVING GIFTS VIA ONLINE NETWORK

CERTIFICATE UNDER 37 CFR 1.8: The undersigned hereby certifies that this Transmittal Letter and the paper, as described herein, are being deposited in the United States Postal Service, as first class mail, with sufficient postage, in an envelope addressed to: BOX IDS Assistant Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231, on 6 July 2001.

By: 

Kate Ryan

**SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS**

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Dear Sir:

The Applicants enclose herewith one certified copy of a the following Japanese applications:

<u>Serial No.</u>	<u>Filing Date</u>
2000-067824	10 March 2000
2000-067825	10 March 2000
2000-067828	10 March 2000
2000-077657	21 March 2000
2000-077658	21 March 2000
2000-117377	19 April 2000

the right of priority of which is claimed under 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

MERCHANT & GOULD P.C.  
P.O. Box 2903  
Minneapolis, Minnesota 55402-0903  
(612) 332-5300

Dated: 6 July 2001

By: 

Douglas P. Mueller  
Reg. No. 30,300

DPM/kjr



日本国特許庁

PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出願年月日  
Date of Application:

2000年 4月19日

願番号  
Application Number:

特願2000-117377

願人  
Applicant(s):

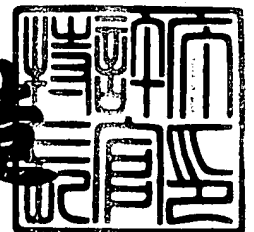
有限会社ハートギフト

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 3月 9日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 P0363HG06

【提出日】 平成12年 4月19日

【あて先】 特許庁長官 殿

【発明者】

    【住所又は居所】 兵庫県西宮市樋の池町 2 7 - 1 4 - 6 0 5

    【氏名】 池田 文子

【特許出願人】

    【識別番号】 500104048

    【住所又は居所】 兵庫県西宮市樋の池町 2 7 - 1 4 - 6 0 5

    【氏名又は名称】 有限会社ハートギフト

【代理人】

    【識別番号】 100104581

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 宮崎 伊章

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 049456

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 要約書 1

    【包括委任状番号】 0004303

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンライン出産関連商品販売方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワークを利用して、出産に関連する商品の販売方法であって、通信ネットワークを利用した仮想空間内で、単数又は複数の利用者が各利用者毎に定義されたシンボルを有しており、この仮想空間内で各利用者毎に定義されたシンボルが出産前後を含む出産過程を経験することにより、各利用者が少なくとも出産前後に必要な商品を確認しつつ出産関連商品を購入するオンライン出産関連商品販売方法。

【請求項 2】 利用者として、妊婦、または妻が妊婦である夫婦を対象にしている請求項 1 記載のオンライン出産関連商品販売方法。

【請求項 3】 仮想空間に仮想店舗が設けられており、当該仮想店舗を利用して、利用者が出産関連商品を選択して購入する請求項 1 又は 2 記載のオンライン出産関連商品販売方法。

【請求項 4】 出産関連商品取扱い業者が、複数の利用者が交換し合っているメッセージを基にして、各利用者に対する好適な出産関連商品を選択し、当該好適な出産関連商品を各利用者に提示する請求項 1 乃至 3 のいずれかの項に記載のオンライン出産関連商品販売方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、通信ネットワークを利用した出産関連商品の販売方法に関する。

【0002】

【課題を解決するための手段】

本発明では、鋭意検討の結果、通信ネットワークを利用して、出産に関連する商品の販売方法であって、通信ネットワークを利用した仮想空間内で、単数又は複数の利用者が各利用者毎に定義されたシンボルを有しており、この仮想空間内で各利用者毎に定義されたシンボルが出産前後を含む出産過程を経験することにより、各利用者が少なくとも出産前後に必要な商品を確認しつつ出産関連商品を

購入するオンライン出産関連商品販売方法を採用した。

【0003】

従って、本発明では、利用者は、実際に出産を経験していなくても、あたかも出産前後を含む出産過程を経験しているかのように、出産過程を経験しながら、少なくとも出産前後に必要な出産関連商品を確認することができる。そのため、実際に出産前後に必要な商品を利用しつつ、出産関連商品を購入することができる。

【0004】

特に、通信ネットワークを利用しているので、利用者は、通信ネットワークに接続することができる機器（以下、「ネット接続機器」と称する場合がある）を用いて、家に居ながらであっても、或いはあらゆる場所であっても、あたかも利用者が実際に出産過程を経験しながら、出産関連商品を選ぶことができる。そのため、出産関連商品を取り扱っている店舗に足を運ぶ必要はない。また、注文する時間にも制限はなく、24時間いつでも注文を行うことができる。

【0005】

本発明の方法では、利用者として、妊婦、または妻が妊婦である夫婦を対象にしていることが好ましい。妊婦、または妻が妊娠中である夫婦は、出産を控えているため、出産についての不安を有しているとともに、出産に際していずれの商品を購入する必要があるかについても不安を有している。そのため、仮想ではあるが、妊婦、または妻が妊婦である夫婦が、それぞれに対して定義されたシンボルが仮想空間内で出産過程を体験することにより、実際に何が必要か体験しながら、出産に係る商品を選ぶことができると、妊婦、または妻が妊婦である夫婦にとって、出産についての不安とともに、出産に際して必要な商品の購入についての不安を、低減させることができる。

【0006】

本発明では、仮想空間に仮想店舗が設けられており、当該仮想店舗を利用して、利用者が出産関連商品を選択して購入するオンライン出産関連商品販売方法が好ましい。このように、コンピュータ等のネット接続機器上の画面に、仮想店舗が設けられていると、利用者が出産を体験しながら、実際に買い物をしているよ

うな雰囲気、出産関連商品を選択することができるため、より一層楽しく出産関連商品を選ぶことができる。

#### 【0007】

特に、出産関連商品取扱い業者が、複数の利用者が交換し合っているメッセージを基にして、各利用者に対する好適な出産関連商品を選択し、当該好適な出産関連商品を各利用者に提示するオンライン出産関連商品販売方法が好適である。このように、出産関連商品取扱い業者が出産過程を体験中の会話から、利用者が今どの商品を望んでいるのかを求めて、その利用者が望んでいる商品を選択して、利用者に好適な出産関連商品情報を提供する形態であると、出産関連商品情報を提供された利用者は、どの商品が必要なのかが分からなくても、必要な商品が提示されるため、容易に必要な出産関連商品を認識することができる。従って、利用者に出産関連商品の購入を促進させることができ、出産関連商品の販売増加を図ることができる。

#### 【0008】

##### 【発明の実施の形態】

本発明では、複数の利用者同士の間でメッセージを交換する、いわゆる「チャット（おしゃべり）システム」等と称されているメッセージ通信システムを利用することができる。このようなメッセージ通信システムでは、仮想空間を設けることができる。そのため、前記メッセージ通信システムを用いると、仮想空間で、利用者が複数いる場合は、利用者同士がメッセージを交換して、会話を行うことができる。

#### 【0009】

本発明のオンラインギフトシステムでは、複数の利用者は、通信ネットワークを利用して、仮想空間を共有することができる。この仮想空間は、利用者の視覚的な観点において、平面又は立体的に構成することができる。

#### 【0010】

本発明では、単数又は複数の利用者が利用することができる。複数の利用者の場合、どのような関係の利用者同士であってもよいが、妻が妊娠中である夫婦であることが最適である。単数の利用者の場合は、妊婦さんが最適である。

【 0 0 1 1 】

仮想空間としては、特に制限されず、例えば、各家庭の部屋、病院の病室、病院における出産するための出産室を表現した仮想の空間が挙げられる。もちろん、仮想空間であるので、実際には存在しない仮想の空間であってもよい。

【 0 0 1 2 】

また、仮想空間には、仮想街（バーチャルタウン）が設けられていてもよい。このようなバーチャルタウンでは、仮想の店舗又は商店（単に「仮想店舗」と称する場合がある）を設けることができる。バーチャルタウンにおける仮想店舗を用いて、出産関連商品を詳細に見ることができる。

【 0 0 1 3 】

単数または複数の利用者は、仮想空間内において各利用者毎に定義されたシンボル、いわゆる「アバター」と称されている各利用者自身の化身（シンボル）を有している。複数の利用者の場合は、アバターを共有している。

【 0 0 1 4 】

各利用者は、各自のネット接続機器端末（特に、コンピュータ）で、それぞれの利用者に対応したアバターを操作することができる。具体的には、夫婦が利用者であり、1つのネット接続機器を用いている場合、そのネット接続機器を用いて、それぞれに対応したアバターを操作することができる。また、夫婦が利用者であり、別々のネット接続機器を用いている場合は、各自のネット接続機器を用いて、それぞれに対応したアバターを操作することができる。

【 0 0 1 5 】

アバターの操作としては、例えば、利用者は、仮想空間内でアバターを好きな場所に動かせることができる。また、文字や音声により、利用者に係るアバターを話させたりすることができる。利用者は、文字情報や音声情報を送信することにより、アバターを話させることができる。

【 0 0 1 6 】

このように、仮想空間内では、各利用者に係るアバターが動き、文字や音声により話すことができ、このアバターを用いて、利用者同士が会話を行うことができる。

## 【 0 0 1 7 】

例えば、複数の利用者が離れた場所におり、各利用者のネット接続機器を用いている場合、実際には利用者同士は離れた場所にいるにもかかわらず、利用者同士があたかも会っているかのように、利用者同士は会話をすることができる。

## 【 0 0 1 8 】

本発明のオンライン出産関連商品販売方法に係るオンライン出産関連商品販売システムに、利用者は予め登録していることが好ましい。この登録に際しては、アバターの種類も登録することができる。このように、予め登録することにより、各利用者に適したアバターを用いることができる。例えば、利用者が妊婦の場合は妊婦風のアバターを用いることができ、男性の場合は男性風のアバターを用いることができる。さらに詳細には、髪の毛が長い人の場合は、ロングヘアーのアバターを操作することができる。もちろん、アバターは化身であるので、利用者自身とは全く異なる容姿又はルックスのアバターも用いることは可能である。すなわち、各利用者の嗜好に合わせたアバターを用いることができる。

## 【 0 0 1 9 】

例えば、妊婦とその夫とが、本発明のオンライン出産関連商品販売システムを利用する場合、仮想空間には、妊婦の利用者が妊婦風のアバターを、男性の利用者が男性風のアバターを用いて、出産過程を体験することができる。この2人のアバターが、仮想空間としてのバーチャルタウン内で、出産関連商品を選んで購入することができる。

## 【 0 0 2 0 】

体験する出産過程としては、特に制限されないが、出産半年前～出産後1年程度における種々の状況が挙げられる。具体的には、例えば、出産前としては、家庭でのラマーズ法の練習状況、家庭での産気づいたときの状況、病院での入院時の状況、出産直前の状況などが挙げられる。また、出産後としては、出産直後の状況、家庭内での育児の状況、赤ちゃん（乳児）との散歩の状況、赤ちゃん自動車に乗った時の状況などが挙げられる。

## 【 0 0 2 1 】

なお、出産後に体験する状況では、赤ちゃんのアバターが設けられている。こ



の赤ちゃんのアバターは、いずれか又はすべての利用者が操作することができる構成とすることができる。また、利用者は操作することができず、自動的にコンピュータにより操作される構成とすることができる。

【0022】

このように、出産過程（出産前後）を体験しながら、出産に必要な商品を認識することができる。そして、出産に必要な商品を、出産過程を体験しながら、購入することができる。

【0023】

この仮想空間内には、前述のように、仮想店舗（バーチャルストア）が設けられていることが好ましい。仮想店舗としては、出産に関連する商品を取り扱った店舗とすることができる。すなわち、バーチャルタウン内では複数のバーチャルストアが設けられ、いろいろな出産に関連する商品を販売している形態を有していることが好ましい。このような仮想店舗で、利用者は出産に必要な商品を購入することができる。出産過程を体験中に、必要な商品が見つかった場合、その商品を購入するために、仮想店舗にアバターが行く方法は特に制限されない。例えば、出産過程を体験中に、必要な商品が見つかりその商品を購入したいと思った場合、アバターが「その商品を購入したい」と言うと、仮想店舗を有するバーチャルタウンの画面になり、そのバーチャルタウン内の仮想店舗を利用して出産関連商品を購入することができる構成とすることができる。

【0024】

また、出産過程を体験中に、必要な商品が見つかりその商品を購入したいと思った場合、体験中の部屋からアバターが出ていくと、出た場所がバーチャルタウンとなっており、そのバーチャルタウン内の仮想店舗を利用して出産関連商品を購入することができる構成とすることができる。

【0025】

出産に関連する商品（出産関連商品）としては、乳児用肌着、乳児用衣服、乳児用靴下、乳児用帽子、ブランケット、よだれかけ、ほ乳瓶、おしゃぶり、がらがら、おくるみ、歯がため、お風呂用人形、乳児用ブラシ、乳児用コーム、乳児用スプーン、乳児用フォーク、ウォッシュハンドタオル、乳児用歯磨きコップ、

乳児用歯磨きリッド、ホイッスル、おまる、ぬいぐるみ、絵本、育児用ビデオ、乳児用ビデオ、へその緒及び／又は乳歯保存用容器等が挙げられる。

【0026】

仮想空間内に仮想店舗が設けられている場合、アバターが仮想店舗に入ると、画面はその仮想店舗内の画面に変わり、仮想店舗内に設置されている仮想商品を、利用者は見ることができる形態とすることができる。仮想店舗内で、1人または複数（特に、2人）のアバターが動き、商品を手にとって、どの商品が欲しいのか会話しつつ、商品を選択することができる。

【0027】

このとき、アバターが仮想商品を手にとると、その商品の具体的な表示が現れる構成とすることができる。

【0028】

そして、アバターが、利用者が複数の場合はいずれかのアバターが、仮想商品を買物かごに入れ、その仮想店舗のレジ（精算台）にその仮想商品を置くことにより、商品を選ぶ形態とすることができる。

【0029】

出産関連商品取扱い業者は、商品の代金は、アバターに係る利用者に請求することができる。特に、利用者が複数の場合はいずれかのアバターに係る利用者に請求することができる。例えば、アバターが財布を出した方の利用者に、その商品の代金を請求することができる。また、予め代金の請求先を登録しておくことにより、その登録された方の利用者に代金を請求することができる。

【0030】

利用者は、その商品に係るラッピングを指定することができる構成を採用することができる。

【0031】

もちろん、出産関連商品取扱い業者が利用者に配達する商品は、仮想の商品ではなく、本物の商品である。

【0032】

本発明では、出産関連商品取扱い業者が、交換し合っているメッセージを基に

して、各利用者に対する好適な出産関連商品を選択することができる。利用者にとって好適な出産関連商品を選択する際には、出産関連商品取扱い業者が蓄積したデータを利用することにより、その人に対する好適な出産関連商品情報を、一層確かなものとすることができる。

## 【 0 0 3 3 】

なお、仮想空間内に、ドクター相談室が設けられていてもよい。すなわち、アバターがドクター相談室に入ると、画面が、ドクター（医者）なる仮想人物がいるドクターの部屋の画面になる。そして、アバターがドクターなる仮想人物に種々の質問を相談すると、ドクターなる仮想人物がその質問に答える構成とすることができる。

## 【 0 0 3 4 】

また、夫婦の写真を、本発明の方法を利用したシステムに係るコンピュータ（特に、サーバー）に送ることにより、アバターの顔をその夫婦の顔とそっくりまたは同じにすることができる。

## 【 0 0 3 5 】

特に、夫婦の写真を、本発明の方法を利用したシステムに係るコンピュータ（特に、サーバー）に送ることにより、その夫婦の赤ちゃんとして想像される赤ちゃんの合成写真を表示するサービスを採用することができる。このように、想像ではあるが、赤ちゃんの合成写真を表示するサービスを提供すると、夫婦である利用者は、一層身近なものに感じ、出産関連商品を販売促進につながると思われる。

## 【 0 0 3 6 】

このように、本発明のオンライン出産関連商品販売方法は、コミュニケーションと販売とが融合されている。

## 【 0 0 3 7 】

本発明では、前述のように、利用者は登録していることが好ましい。登録することにより、その利用者（ユーザ）専用のホームページが作成されてもよい。このように、ユーザ専用のホームページが設けられると、仮想空間を有効に利用することができる。

【0038】

ユーザの登録事項として、例えば、自分の好みのキャラクターやブランド、好きな動物、好きな花、好みの色などのユーザ好適情報が登録されていると、そのユーザ自身に適した店又はお勧めの店が優先的に表示され、ユーザが入りたいと思っている店がすぐに見つかる形態とすることができる。

【0039】

また、本発明では、出産関連商品取扱い業者が、複数の利用者がホームページ上でメッセージ交換している内容を認識して、当該利用者達にとって適した店を優先的に表示したり、お勧め商品を知らせたりしてもよい。

【0040】

利用者がホームページ上で、出産関連商品取扱い業者が用意した質問事項に答えることにより、当該利用者にとって適した店を優先的に表示したり、お勧め商品を知らせたりしてもよい。

【0041】

このように、出産関連商品取扱い業者が利用者に適した店を優先的に表示したり、お勧め商品を知らせたりする場合は、出産関連商品取扱い業者のデータベース（商品に関するデータベース、心理テストに関するデータベースなど）を利用することができる。

【0042】

このような形態を採用することにより、利用者にとって適した店又はお勧めの店が表示され、当該利用者達が入りたいと思っている店がすぐに見つかる形態とすることができる。

【0043】

なお、本発明の方法では、アバターがラマーズ法の練習を行うのではなく、ラマーズ法の練習方法を示したビデオを利用者が見ることにより、ラマーズ法を練習することもできる。

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 通信ネットワークを利用して、出産を体験しながら、出産過程で必要な商品を確認して、出産関連商品を購入するオンライン出産関連商品販売方法。

【解決手段】 通信ネットワークを利用して、出産に関連する商品の販売方法であって、通信ネットワークを利用した仮想空間内で、単数又は複数の利用者が各利用者毎に定義されたシンボルを有しており、この仮想空間内で各利用者毎に定義されたシンボルが出産前後を含む出産過程を経験することにより、各利用者が少なくとも出産前後に必要な商品を確認しつつ出産関連商品を購入するオンライン出産関連商品販売方法。利用者として、妊婦、または妻が妊婦である夫婦を対象にしている。仮想空間に仮想店舗が設けられており、当該仮想店舗を利用して、利用者が出産関連商品を選択して購入する。

【選択図】 なし

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500104048]

1. 変更年月日 2000年 3月10日

[変更理由] 新規登録

住 所 兵庫県西宮市樋の池町27-14-605

氏 名 有限会社ハートギフト